

## 『地方教育史研究』投稿要領

1. 会員は、『地方教育史研究』に研究論文・史料紹介（解題付き）を投稿することができる。未発表、他誌に投稿していないものに限るが、口頭発表やその配付資料、発表要旨集等はこの限りではない。投稿論文と内容的に非常に関係の深い論文がある場合、その抜刷またはコピーを合わせて提出すること。
2. 投稿希望者は、タイトルを添えて6月末までに事務局に申し込むものとする。論文の提出期限は、9月末日とする。
3. 研究論文は、20000字（図表を含む）以内を原則とする。史料紹介（解題付き）は12000字（図表を含む）程度とする。
4. 提出は3部とし、審査中の連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）を記した文書を添付すること。
5. 史料紹介について、大部な分量のものは次号または複数号に分割掲載を認めることもあり得るが、その際はやむを得ず分割掲載とする理由を明記した文書（1枚）を添付すること。
6. 投稿者は、査読者の意見受理後、加筆・修正することができる。
7. 研究論文・史料紹介の投稿権は、同一内容（内容の過半が重複する場合も同一とみなす）につき2回までとする。
8. 本要領は、第46回大会の承認を経て、2024年5月発行の『地方教育史研究』第45号より適用する。